

プログラム (第3日目) 12月3日 (火)

《 口 演 》

7:00 ~ 7:30 モーニングセミナー

多様化する脳腫瘍手術における手術戦略と機器～脳神経外科における働き方改革に向けて～

座長 黒住 和彦

共催 日本メドトロニック株式会社

MS-1 ロボット支援定位脳生検～技術革新が開く扉～

千葉県がんセンター 医療局 井内 俊彦

MS-2 Stealth™ Tractography を用いた脳腫瘍手術戦略

杏林大学 脳神経外科 齊藤 邦昭

7:30 ~ 8:20 スポンサーセミナー 4

座長 篠山 隆司

共催 コニカミノルタ REALM 株式会社

SS4 脳腫瘍における包括的ゲノムプロファイリング (CGP) 検査の有効性と現状

藤田医科大学 医学部 脳神経外科 大場 茂生

8:20 ~ 8:35 星野賞受与式・記念講演

座長 武笠 晃丈

8:35 ~ 9:20 口演 7 基礎研究

座長 藤堂 具紀、北中 千史

O7-1 Mesenchymal 型膠芽腫の新規治療標的の同定とその作用

東京大学 医学系研究科 応用病理学 宮園 浩平

O7-2 iPSC 由来細胞株に対する CRISPR スクリーニングによる TERT promoter 変異標的治療の検索

筑波大学 医学医療系 脳神経外科 三木俊一郎

O7-3 再発膠芽腫に対する Ad-REIC による基礎研究から医師主導治験への橋渡し

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科学 大谷 理浩

O7-4 グリオーマ患者由来動物移植モデルから得られた DNA コピー数異常の意義

横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 大島 聡人

O7-5 Single-Cell Sequencing に基づく膠芽腫におけるがん特異的 T 細胞・抗原の探索

愛知県がんセンター研究所 腫瘍免疫制御 TR 分野 岡本 貴成

9:20 ~ 10:05 特別講演 6

座長 隈部 俊宏

SL6 IDHwt Glioblastoma Longitudinal Molecular Evolution

Brain Tumor Center

Neurological Surgery Research Center

School of Medicine

University of California, San Francisco

Michel S. Berger

10:05 ~ 10:55 口演 8 IDH 変異グリオーマ

座長 武笠 晃丈、齋藤 竜太

O8-1 Lower grade glioma の分子分類と予後についての多施設共同後方視的研究

京都大学 医学部 脳神経外科 峰晴 陽平

O8-2 IDH 変異型グリオーマの悪性転化に伴い観察される特徴的な DNA ヒドロキシメチル化

埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 花 大洵

O8-3 mIDH1/2 びまん性神経膠腫の負担と患者の治療経路の複雑さを理解する：患者と介護者からの洞察

Japan Brain Tumor Alliance Laureline Gatellier

O8-4 IDH1 変異型びまん性神経膠腫におけるボラシデニブとイボシデニブの第 1 相ランダム化周術期試験

University of California, Los Angeles (UCLA), Los Angeles (USA) Timothy F. Cloughesy

O8-5 IDH1/2 に変異を有する成人型びまん性神経膠腫患者を対象としたボラサイドニブとプラセボを比較する国際共同無作為化二重盲検第 3 相試験 (INDIGO): 最新の有効性結果

Erasmus MC Cancer Institute, Rotterdam (Netherlands) Martin J. van den Bent

O8-6 INDIGO 第 3 相臨床試験の日本人サブグループ解析

京都大学 医学部 脳神経外科 荒川 芳輝

10:55 ~ 11:55 スポンサーセミナー 5

座長 成田 善孝
共催 日本セルヴィエ株式会社

SS5-1 Current understanding of gliomas: from epidemiology to mechanism

Erasmus MC Cancer Institute, Rotterdam (Netherlands) Martin J. van den Bent

SS5-2 How to bring personalized and precision care to your patient with glioma?

University of California Los Angeles (UCLA), Los Angeles (USA) Timothy F. Cloughesy

11:55 ~ 12:05 休憩

12:05 ~ 13:05 ランチョンセミナー 3 脳腫瘍におけるがんゲノム

座長 佐々木 光
共催 中外製薬株式会社

LS3 Precision Medicine の実践 ~脳腫瘍治療における歩みと展望~

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科学 田中 将太

13:05 ~ 13:15 休憩

13:15 ~ 14:00 教育セミナー

座長 吉本 幸司

ES MRI による膠芽腫の定量的評価の現状と問題点~他のがん種の話題にも触れながら~

旭川医科大学 脳神経外科学講座 木下 学

14:00 ~ 14:35 口演 9 画像診断

座長 黒住 和彦

O9-1 Early-stage glioblastoma の画像分子学的検討による IDH 野生型 Glioblastoma の画像起源

北里大学 医学部 脳神経外科 柴原 一陽

O9-2 悪性神経膠腫の MRI からメチオニン高集積部を自動検出するアルゴリズムの開発

旭川医科大学 脳神経外科講座 木下 学

O9-3 低悪性度神経膠腫での T2 信号強度による腫瘍の不均一性と進展機序の検討

宮崎大学 医学部 臨床神経学講座 脳神経外科学分野 沖田 典子

O9-4 膠芽腫治療における高次脳機能評価の新たな指標：分子イメージングの役割

香川大学 医学部 脳神経外科 三宅 啓介

14:35 ~ 15:10 口演 10 リキッドバイオプシー

座長 田中 將太

O10-1 膠芽腫尿バイオマーカー D- アスパラギンの同定

金沢大学 脳神経外科 中田 光俊

O10-2 血清中 micro RNA を用いたグリオーマ診断モデルの構築

国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 大澤 祥

O10-3 Liquid biopsy によるグリオーマ関連遺伝子異常の検出精度を向上させる Assay 法

JR 東京総合病院 脳神経外科 安達 淳一

O10-4 中枢神経悪性リンパ腫における髄液 IL-6 と IL-10 の臨床的意義について

神戸大学大学院 医学研究科 脳神経外科 篠山 隆司

15:10 ~ 15:15 閉会挨拶

第 42 回日本脳腫瘍学会学術集会会長 廣瀬 雄一